2011年5月10日 No. 31

つながろう NIPPON



被災者の皆さまに 心から お見舞い申し上げます。

東日本大震災連合救援ニュース

発行 連合災害対策救援本部

電話 03-5295-0539 FAX 03-5295-0547 <u>soshiki@sv.rengo-net.or.jp</u> 日本労働組合総連合会(連合) http://www.jtuc-rengo.or.jp/

連合救援ボランティア 第6次が出発

5月10日、第5次連合救援ボランティアの338名が、被災地でのボランティア活動を無事終了し東京に戻り、入れ替わりで、第6次連合救援ボランティアの299名が岩手県、宮城県、福島県の被災地に向けて出発しました。約1週間の予定で、宮古、東和、住田、仙台、千厩、会津、いわき、相馬に設置された「連合ボランティアセンター」を拠点に、被災地での活動に従事します。

連合本部前で行われた出発式で、南雲事務局長は「大地震から 2 ヶ月が経過したが、避難所で生活する人々も多く、被災地は未だ多くの問題を抱えている。被災者一人ひとりと職場の仲間たちとをつなぐ役割を期待したい」と激励の言葉を贈り、現地での安全と健闘を祈念しました。

参加者を代表して日教組本部の日高邦夫さん(岩手チーム)は「ボランティア活動を通して、連合に結集する組合員の一人ひとりの思いを被災地に届けたい」と力強く決意を表明しました。



南雲事務局長



岩手チーム(宮古、東和、住田へ)



宮城チーム(仙台、千厩へ)



福島チーム(会津、いわき、相馬へ)